

# ASUNO あすの調布 CHOFU

6  
月号

**JCI**  
Junior Chamber International Japan  
CHOFU

公益社団法人  
調布青年会議所  
2015年度

3月例会 5年後の調布を描こうセミナー

4月例会 街に恋して発信しようセミナー

5月例会 わんぱく相撲調布場所



# 5月例会

## わんぱく相撲 調布場所



この度はわんぱく相撲調布場所開催にあたり、ご支援、ご協力を頂き、誠にありがとうございました。

私は昨年入会したばかりでわんぱく相撲についてよくわからないまま実行委員長として参加させていただいたのですが皆様のおかげで無事当日を終えることができほっとしております。

当日は息子が1年生でわんぱく力士として出場していたので保護者としての立場でもさまざまなことを感じる事ができました。

今回のわんぱく相撲を経験し親子共々少し成長出来たのではないかと感じております。

今後も息子を連れてのJC運動となり、皆様には多々ご迷惑をかけてしまうと思いますが、宜しくお願いいたします。

第29回わんぱく相撲調布場所 実行委員長 加藤 ゆか



普段のJC活動では見ることができない  
メンバーの普段の顔をご紹介します!



【航空会社やホテルチェーンのメンバーズカード】

小笠原長武さん

小笠原歯科医院 歯科医師  
旅行することや、飛行機に乗ることそのものが趣味です。



メンバーズカード  
飛行機にたくさん乗った結果もらえるゴールドカードなどです。ラウンジに入ってシャワーが使えるたり、預けた荷物が早く出てきたりいろいろ便利です。



【シャンパンのクリュッグ】

ファーストクラスでシャンパンのクリュッグ  
ファーストクラスでシャンパンのクリュッグをいただいているところです。

世界を旅する歯科医師。  
毎回の監事講評が楽しみです。

旅行先でホテルのオーナーと  
飛行機に乗るだけでなく、もちろん旅行も大好きです。

後藤 文誉さん

ミスターJCも最終コーナーですね。

株式会社味彩 お弁当・冠婚葬祭ケータリング



小4の娘さんとフルマソン完走

写真は「平成25年3月」小学校4年生になる娘と伊豆大島のフルマソンを完走した時のものです。(娘さん、パパにそっくりですね!)

例会で

写真は先日のハロウィンの時のものです。例会でお見かけの際は、是非お声掛けを。

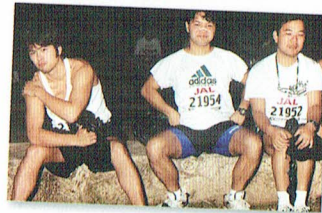


【先日のハロウィンにて】

【植木の手入れ】

会社では何でもやっています  
社内では何でもやります。先日、植木の手入れをしました。もちろん飲みのお付き合いも私の大事な仕事です!

調布JC  
メンバーの  
素顔



ホノルルマラソン

20年ほど前、友人に誘われノリでホノルルマラソンに参加しました。2時間台のペースでしたが、急に足が痛くて動かなくなり、最後はほぼ歩き・・・事前準備は必須です。

グローバルフェスタに全力を注ぐ  
鳥居君に期待です。

異文化交流が好きです。  
言葉や肌や目の色が違って心はみな一緒なんです。

鳥居 秀浩さん

(株)戸井田製作所 製造業



ニュージーランド留学

ニュージーランドに留学していました。ゆったりとした生活を通して、何事にも前向きになり人に優しくなりました。同時に、日本人に生まれたことに誇りを持つようにもなりました。



【当社に配属予定の実習生と】



ラグーマン

ラグビーは中学からずっと続けているスポーツです。体はあまり動きませんが今でもたまにします。写真は20年前の高校時代の自分です。

【高校時代のラグビーの写真】

瀧柳 伸央さん

株式会社深光園 造園業

庭園を見学中

家業である造園業、勉強の為今でもたまに庭園を巡っています。物作りは面白いです。

今年一番の縁の下の力持ち。  
優しいラグーマン。



社長(父親)とツーショット

社長でもあり、歴代理事長でもある父親とのツーショット写真。ネタになるかなと思いましたが似ていませんか?僕はそうは思わないのですが・・・

3月例会

“今日、私たち青年会議所は、今の調布に本当に必要とされているのでしょうか。”この問いかけに対し、アンケート結果を材料にしながら客観的に自分たちを見つめ直すことができました。これから描く中期ビジョンが、絵に描いた餅にならないように、本例会で集約した正会員の想いをビジョンに集結させていきます。45周年を迎える上でビジョン策定の土台となる事業でした。

恋する中期委員会 副委員長 遠藤 晃弘



4月例会

去る4月19日(日)、電気通信大学リサーチにて、調布青年会議所の4月例会は開催されました。

「このペンには『ものを書く』という目的がある。壊れてその目的を果たさなくなったら、それはもうゴミでしかない。」という、講師の小池重憲先輩(相模原JC OB)の印象的なステートメントで始まった第一部のVMVセミナーでは、青年会議所の展望(Vision)、使命(Mission)、価値観(Value)を改めて皆で考え、メンバー一人ひとりが確固たる目的意識を持ってJC運動を推進してゆくことの大切さを(再)認識する事が出来たのではないのでしょうか。そしてその内容のシリアスさにも拘らず、堅苦しい雰囲気などは全くなく、時折笑いも交えた楽しくインタラクティブなセミナーを実現して下さった小池先輩の手腕には大変な感銘を受けました。

JCの存在意義を考えるという、云うならば内省的なVMVセミナーとは対照的に、では私達がJC運動を通じまちづくりに参画しているこの調布という街の魅力をどのように発信していけばより多くの人々を呼び込む事が出来、より一層の活気に溢れた街を実現できるのかという、外向きの戦略に関して皆で考える場となったのが第二部の「調布に人を呼び込む『勝利の方程式』セミナー」でした。この第二部はJCメンバー以外の方々にもオープンなセミナーとさせていただき、講師にはまちづくりのスペシャリストとして幅広い分野で御活躍されている水津陽子先生をお招きし、街の魅力を発信する為の具体的な方法論やその成功例といった、とても実践的な内容を御講義いただきました。調布JCとしての活動のみならず、自らの仕事にも使えそうな多くのヒントを得た受講者の方も多かったのではないのでしょうか。

この場で学ばれた、または再認識された事を日々のJC運動や御仕事の中で存分に生かしていただき、今後のより一層の御活躍に御役立て頂くことを心より御期待申し上げます。

広報交流あすの調布創造委員会 小田井 清充



**薄井 麻希子さん**

新しいJCヴィジョン作成を陰で支えています。

国立研究開発法人 科学技術振興機構 事務職

毎日カレーでも大丈夫なくらい辛いのが大好きです。ここ数年、毎年どこかへ行っています。次に行きたい国はブータン、モザンビーク、ミャンマー、トルコと悩むところです。あくまで休みがとれればですけど・・・

**小笠原諸島**

小笠原でお世話になったガラス職人の方の個展を訪れました。(強引な二人の友人のおかげで?) 海外旅行への躊躇がだんだんなくなりつつあります。



**シュノーケル**

【旅仲間】

小笠原の沖でシュノーケルが上手くはならず、溺れてイルカを目視できず。海はそんなに向いていないと悟った瞬間でもあります。

**カッパドキア**

カッパドキアのサンセットからの夜景は忘れられません!しかし、予約していた夜行バスに置いてきぼりにされるなど、トラブル続出の旅でした(笑) それでもトルコが大好きです。



【現場の様子】

**鳩山 隆史さん**

株式会社リハート・リック 内装業

内装工事はお任せください!

消防、商工会、JC。目指せ三冠王!!

【こんなお茶目な一面も】



日本の頂点を知る男は今年も・・・!!



**フェンシング指導**

2009年より某大学にてコーチに就任し、2013年よりヘッドコーチに。学生には目標設定の大事さとたゆめめ努力を続けることが、成果をあげられる方法であることを実感してもらえるよう指導しています。目指せ!一部リーグ昇格!!

**高橋 裕二さん**

ブルデンシャル生命保険 会社 生命保険業

普段の仕事以外で、大学でフェンシングの指導をしています。



【プレストクラブではハーモニカ演奏にも挑戦(現在は主にトランペット担当・・・)】

**安全教室の一角**

物流業界の使命のひとつ、安心・安全。安全教室を通して、みなに呼びかけています。



**加園 丈晴さん**

三伸運輸有限公司 物流業

日頃物流業界は安心・安全を心がける為に、安全教室も開催しております。

パパ! いつも優しく強く。ありがとう。



**黄レンジャー**

安全教室を行っているヒーロー戦隊。名前は何かでしょうか? (マスクの後ろがシュールすぎます・・・)



**ステージカー**

ステージカーを使い、様々なイベントを行っております。必要の際は、是非ご連絡を!

Club Activities



部活動紹介

じゃがいもクラブ (ゴルフ部)

2015年度第一回じゃがいもクラブコンペが3月25日(水)よみうりゴルフ倶楽部にて晴天の中開催されました。

市内小学校の卒業式と日程が重なってしまったこともあり、参加人数が少し少なかったものの、最高の天候に恵まれ、シニアクラブの諸先輩方との良い交流をすることができました。

個人的は今年2回目のゴルフということもあり、一緒にラウンドさせていただいた登坂先輩、横川尚之君とともに右に左に「ファー!」と大声を飛ばす連続でございました。きっとキャディーさんは、お疲れになったことでしょう。笑

名門コースに皆が浮足立つ中、本年度第一回目の優勝者は秋沢淳雄シニアクラブ会長でございました。本年度は調布青年会議所45周年チャリティーコンペも控えており第二回以降のじゃがいもクラブコンペにも多くの皆様のご参加をお待ちしております。

じゃがいもクラブ会長 佐保田 豊太



**石井 宏芳さん**

今日ももつやきぬい志井で頑張っています!

(有)い志井 飲食業



【開店準備中にお邪魔してパシャリ】

い志井を宜しく願います!



みんな大好きい志井グループ。笑顔満天!



**チェコでのレコーディングセッション**

チェコ共和国にて、ヤナー・チェク・フィルハーモニー管弦楽団と自作曲のレコーディングセッション。この頃はまだ髭を生やしていません。(え、これ小田井さん!?)



**小田井 清充さん**

カリフォルニア大学 サンタバーバラ校 (UCSB) 作曲家、即興演奏家

ウイスキーと葉巻が一番似合います。

【演奏中】 UCSBからの委嘱により作曲した曲を自分で演奏しているところです。(完全に世界に入っています・・・)

**UCSBの講義**

母校でもあるUCSBにて講義中。アルゴリズム・コンポジションにおけるマルコフ連鎖の使用について解説。



# 熊倉 亮さん

調和建设・調和ケアセンター  
建設業・介護福祉事業・不動産事業

## 住民の皆様へ安心な暮らしを

会社では各現場で行った工事の出来形や写真を元に官公庁に提出する書類作成等を行っています。写真は介護保険認定調査（高齢者の要介護度を定めるための調査）の調査票を作成しているところです。



【調査票の作成の様子】



【調和ケアセンター前で】

## ケアマネージャーの資格を有する

調和ケアセンター（指定居宅介護支援事業所）では、主任介護支援専門員として管理者業務も行っていきます。

## 家は癒しの場

自宅では妻と子供（未結ちゃん1歳）と猫（フォンちゃん5歳）と同居しています。



【自宅にて】

## 地域活動には積極的に参加をしていきたい

地域活動に興味があり、先日参加した小学校での防災訓練は楽しかったです。今後も、地域活動には積極的に参加していきたいと思っています。



【調和建设前で】

# 新入会員紹介

## 白鳥 伸一さん

sara 飲食業

## カレー作りにはまっています

最近では自炊にハマっていて、カレーを作るのが得意。一人分なのに、どうしても大量に作り過ぎてしまいます。（調布JCにはカレー好きが多いですね）



## 休日はゆっくり過ごします

休みの日は子供に会いに行っています。外に出て体を動かすのが好きで、ゴルフも趣味のひとつです。



【白鳥さんおなじみの通りにて】

## JCへの入れ込みが強くなりました

4月例会のVMVセミナーを聞いてから、JCへの入れ込み方が変わりました。これから積極的に参加していきたいと思っています。

## 音楽家 小田井清充のコラム・エルゴ・スム vol.2



青年会議所では「未来」という言葉がしばしば好んで使われます。今年度の日本JCのスローガンは「美しく先駆けよう！すべては未来を生きる人のために」です。今年で45周年を迎える我が調布JCの歴代スローガンの中にも、「未来」は7回登場します。斯くいう私も現在、巴山委員長率いる東京ブロック協議会・東京の未来創造委員会へ出向させていただいております。▶かの三島由紀夫氏はこの「未来」という言葉をたいそう嫌っていたようです。1968年に行われた左翼学生達との討論会においては次のような事を述べておられます。「世間では進歩的、未来に向って、明るい未来に向って、人類の将来に向って、お手々をつないでというのが大好きですな。これはミーハー受けがするんです。」確かにこの「未来」という言葉が、三島氏が辛辣に批判するような安易な使われ方をすることが多いということも否定しがたい現実でありましょう。しかしながら、眺める角度によっては、この言葉も或は厳粛な輝きを帯びることがあるのではないかと思います。▶日本JC関東地区協議会は近年、先の大戦における激戦地であった硫黄島を訪問する事業を毎年企画しており、今年も8月にそれが行われる予定です。▶1945年2月、この島を我が本土を爆撃するための拠点とするために11万もの大軍で押し寄せた米軍を、我が方は約2万2千の兵力で迎え撃つという絶望的な戦いを戦い、ほぼ全滅した訳ですが、当初は米軍が5日で終わらせるつもりであった戦いは、名将栗林忠道中将率いる我が方の決死の徹底抗戦により36日間にも引き延ばされ、米軍の死傷者は2万8千にも上りました。▶クリント・イーストウッド監督の映画、「硫黄島からの手紙」にも描かれたこの壮絶な戦いを戦われた先人達は一体何を守りたかったのでしょうか。それは一重に、本土爆撃が本格化すれば容赦なくその多くの命を奪われるであろう、本土に残された女性や子供たち、すなわち日本の「未来」ではなかったのでしょうか。▶私達は今、先人達が自らの命に代えてでも守りたかった「未来」を生きています。

## 編集後記

今回の表紙は、少し前にブームになった「壁ドン」。時代の流行を反映しながら、世の中の移り変わりとともに調布青年会議所メンバーの成長を楽しめればと思います。さて、「壁ドン」の次は何が流行かご存じですか!? それは次号のお楽しみです。